

地域における青少年の居場所づくり事業に資する有識者派遣事業(概要)

事業概要	<p>平成27年8月に開催した「大阪市青少年問題協議会」において、区と局が連携し、青少年の居場所づくりによる非行防止と、立ち直り支援についての事業展開についての意見を受け、その際、今日的な課題として、核家族化を含め、青少年の育ちに地域や周辺の大人の関わりが希薄化しており、公的な受け皿ではなく、地域で運営される場所がツールとして重要であることが確認された。</p> <p>審議会での意見を踏まえ、各区内で「こどもの居場所」を趣旨に含む事業の検討や実施状況を確認したところ、各区でも必要性は認知されており、それぞれ独自で事業の展開検討がなされていることがわかり、地域団体等が行っている事業や、局からのサポートについて、当局より各区へ照会したところ、有識者への相談や講演会などを地域などで実施することで、目的が達成しやすくなるとのことから、専門家やコーディネーターの派遣を望む意見が複数あったことを受け、有識者派遣事業を実施する運びとなった。</p>	
事業実施方法	<p>区に対して希望調査を行い、その結果を基に選考のうえ、有識者の派遣先を決定し、実際に青少年が求める事業形態を明らかにして具体的な事業展開に繋げる。</p>	
有識者の専門テーマ	<p>寺子屋を核に、学習支援だけではなく地域交流型子育て支援、子どもの能力開発、母親のQOL向上支援、子育てに役立つ情報提供、人材育成など</p>	<p>大阪大学教授 森栗 茂一 氏</p>
	<p>子どもたちに様々な経験をさせるとともに、居心地の良い居場所づくりという理念のもと、地域子育て支援を通じて世代間交流の推進や出産から高齢者までの共生福祉のまちづくりなど</p>	<p>NPO法人 ハートフレンド 代表 徳谷 章子 氏</p>
	<p>子どもを家庭でも学校でもない第三の居場所という考え方を軸にそこに参加する子どもたちに、自らの知的関心を引出し、主体的に考えることを促し、他者との関わり方を通じてコミュニケーション能力や人間関係形成能力の向上を推進することを目的とし哲学的な対話法を学ぶワークショップや「こどもの哲学」の実践など</p>	<p>大阪大学准教授 本間 直樹 氏</p>
	<p>子ども若者問題(不登校・ニート・ひきこもり・貧困問題等)の支援、NPOや行政の中間支援など</p>	<p>一般社団法人 officeドーナツトーク 代表 田中 俊英 氏</p>
	<p>学習支援等を通じた子育て支援や子ども食堂の運営や支援など</p>	<p>NPO法人 ブレンヒューマニティー 理事長 能島 裕介 氏</p>

事業計画	平成28年度
	<p>平成28年5月 照会締切・有識者への情報提供</p> <p style="padding-left: 40px;">6月 区へ選考結果通知</p> <p style="padding-left: 40px;">7月 区における有識者を含めた打合せ会議 (事業検討会議)</p> <p style="padding-left: 40px;">8月 有識者による詳細意向及び地域課題調査 (区での打合せ協議)</p> <p style="padding-left: 40px;">10月 現地における課題調査 (講演会やワークショップなどの開催)</p> <p style="padding-left: 40px;">12月 モデル事業実施 ※冬休み期間など</p> <p>平成29年3月 各区の取り組み実績の報告会(シンポジウム)の開催</p>
	平成29年度
	<p>平成29年5月 照会締切・有識者への情報提供</p> <p style="padding-left: 40px;">6月 区へ選考結果通知</p> <p style="padding-left: 40px;">7月 区における有識者を含めた打合せ会議 (事業検討会議)</p> <p style="padding-left: 40px;">8月～現地における課題調査 (講演会やワークショップなどの開催)</p> <p style="padding-left: 40px;">12月～モデル事業実施 ※冬休み期間など</p> <p>平成30年2月 各区の取り組み実績の報告会(シンポジウム)の開催</p>

【平成28年度 実施状況】

区名	希望するテーマ及び取り組みたい内容	当事業での主な取り組み	有識者派遣	派遣回数
淀川区	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ、居場所づくりが必要なのか、というそもそも論について地域資源への意識啓発を行いたい。 ・既存の「中学生の居場所づくり事業」の今後の事業展開に対する援助。 ・こども食堂の展開について。 ・既存活動への事業展開手法検討など。 	<ul style="list-style-type: none"> ・区内各地域のボランティア活動者との意見交換会 ・こどもの居場所づくり講演会 ・新東三国小学校における「宿題カフェ」の実施 ・いきいき指導員、地域活動協議会、区長を交えての意見交換 	大阪大学教授 森栗 茂一 氏	13回
生野区	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民と課題意識の共有。 ・具体的運営のアドバイス。 ・人材の紹介や、人材募集のための情報発信の支援。 	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもの居場所づくりワークショップ ・いくすく子ネット→まちカフェなど ・舍利寺地域→こども食堂 ・巽南地域→おにぎりパーティー ・東小路地域→おはなし広場 	NPO法人 ハートフレンド 代表 徳谷 章子 氏	11回
天王寺区	<ul style="list-style-type: none"> ・「いきいき」などを活用しない年代に対する新たな居場所の検討。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現地視察 児童いきいき放課後事業 子ども子育てプラザ ・「おつかれンジャー」に参加した参加児童との対話 ・天王寺区地域福祉アクションプラン子育て班会議において講話と視察報告 	大阪大学准教授 本間 直樹 氏	9回
平野区	<ul style="list-style-type: none"> ・先進事例の紹介、立ち上げや継続性のノウハウなどについて。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校児童の居場所づくりや、こども食堂の取り組みについての意見交換 ・みんな食堂ネットワーク拠点事業 ・瓜破こども広場 	NPO法人 ブレン ヒューマニティー 理事長 能島 裕介 氏	3回

【平成29年度 実施状況】 ※淀川区・生野区・平野区は継続実施

区名	希望するテーマ及び取り組みたい内容	今後の方向性	有識者派遣
浪速区	<p>・当区では塾代バウチャーを利用した課外学習支援事業を計画しているが、単に学習支援を行うというだけでは、なかなか子どもたちを集めることはできないと考えている。</p> <p>そこで、子どもたちを集めるために、地域でどのようなことに取り組みればよいかということを考えるような場（講演会等）を作り、地域での実践につながるような取り組みができればと考えている。</p>	<p>・区青少年指導員、区PTA、児童委員・主任児童委員、保育園、保育所などの方々に地域の現状や課題を聞き、具体的な事業展開に繋げる。</p> <p>・地域や企業と連携したこども食堂などを計画している。</p>	<p>大阪大学教授 森栗 茂一 氏</p>
港区	<p>・継続的に取り組み、また成果を発信できる活動メニュー例について。</p> <p>・不登校の親の集まり「サロンde ゆるり」との連携について。</p>	<p>・毎年少しずつ改善しているが、「エルカフェ」「土曜日教育相談」「サロンde ゆるり」の連携にかかる課題について助言・アドバイスを希望したいので、一度「エルカフェ」を見ていただいてから方針を決める。</p>	<p>大阪大学准教授 本間 直樹 氏</p> <hr/> <p>一般社団法人 officeドーナツトーク 代表 田中 俊英 氏</p>
大正区	<p>・大正区の現状を踏まえた最も効果的な居場所のあり方。</p>	<p>・事業検討するため、まちづくりセンターのラウンドテーブルにおいて、少人数でテーマを設定し、ワークショップ開催、課題調査や出た意見を元にモデルを考える。</p>	<p>NPO法人 ハートフレンド 代表 徳谷 章子 氏</p>